



Alibaba クラウドへの Cisco Secure Firewall Management Center Virtual の展開

- [概要 \(1 ページ\)](#)
- [注意事項と制約事項 \(2 ページ\)](#)
- [前提条件 \(3 ページ\)](#)
- [Firewall Management Center Virtual の導入 \(3 ページ\)](#)

概要

Management Center Virtual のアップグレード (6.6.0 以降) には 28 GB の RAM が必要

アップグレード時の新しいメモリ診断機能が Firewall Management Center Virtual プラットフォームに導入されました。仮想アプライアンスに割り当てた RAM が 28 GB 未満の場合、Firewall Management Center Virtual のバージョン 6.6.0 以降へのアップグレードは失敗します。

サポート対象のプラットフォームにおいて、このメモリ診断の結果より低いメモリのインスタンスをサポートできません。



(注) Alibaba Cloud 上の Management Center Virtual は、Cisco Secure Firewall バージョン 7.2 以降のリリースでサポートされています。

Alibaba Cloud がサポートするインスタンスタイプ

Alibaba Cloud 上の Management Center Virtual では、次の表に記載されているインスタンスタイプを使用できます。

設定	vCPU の数	メモリ (GB)	サポートされるインターフェイスの最大数
ecs.r6.xlarge	4	32	4

設定	vCPU の数	メモリ (GB)	サポートされるインターフェイスの最大数
ecs.r8i.xlarge	4	32	4
ecs.g8i.2xlarge	8	32	4
ecs.r9i.xlarge	4	32	4
ecs.g9i.2xlarge	8	32	4



(注) Management Center Virtual では、インスタンスをサポートするために少なくとも 1 つのインターフェイス (ENI) が必要です。

ネットワーク要件

- 基本的な Management Center Virtual サポート用に、最低 1 つの vSwitch (サブネット) を持つ VPC を 1 つ作成します。
- インスタンスの展開先と同じゾーンに vSwitch がない場合は作成する必要があります。

関連資料

インスタンスタイプと各タイプの設定の詳細については、[Alibaba Cloud](#) を参照してください。

注意事項と制約事項

サポートされる機能

- QCOW2 イメージパッケージ
- 基本的な製品の稼働
- Day-0 構成
- 公開キーまたはパスワードを使用した SSH。
- Alibaba Cloud UI の停止/再起動
- サポートされるインスタンスタイプ : ecs.r6.xlarge。
- BYOL ライセンスのサポート

サポートされない機能

- FDM

- 高可用性
- 自動スケーリング
- IPv6
- SR-IOV

制限事項

- Alibaba Cloud では、トランスペアレントモード、インラインモード、およびパッシブモードはサポートされていません。
- East-West トラフィックは、Alibaba Cloud ではサポートされていません。
- ジャンボフレームは、Alibaba Cloud のいくつかのインスタンスタイプに限定されているため、サポートされていません。詳細については、[Alibaba Cloud](#) を参照してください。

前提条件

- Alibaba Cloud のアカウント。<https://www.alibaba.com/> で 1 つ作成できます。
- Management Center Virtual のコンソールにアクセスするには、SSH クライアント（例：Windows の場合は PuTTY、Macintosh の場合はターミナル）が必要です。
- Cisco.com から Management Center Virtual の QCOW2 ファイルをダウンロードします。
- <https://software.cisco.com/download/navigator.html>



(注) Cisco.com のログインおよびシスコ サービス契約が必要です。

- Cisco スマートアカウント。Cisco Software Central で作成できます。<https://software.cisco.com/>
- Firewall Management Center からセキュリティ サービスのすべてのライセンス資格を設定します。
- ライセンスの管理方法の詳細については、『[Cisco Secure Firewall Management Center Admin Guide](#)』の「Licenses」を参照してください。

Firewall Management Center Virtual の導入

展開する Management Center Virtual のイメージが [イメージの設定 (Image Configuration)] ページに表示されていることを確認します。

手順

ステップ 1 <https://www.alibabacloud.com/> にログインし、地域を選択します。

(注)

Alibaba Cloud は互いに分離された複数の地域に分割されています。地域は、ウィンドウの右上隅に表示されます。ある地域内のリソースは、別の地域には表示されません。目的の地域内に存在していることを定期的に確認してください。

ステップ 2 カスタム仮想化イメージを作成します。

Alibaba Cloud は QCOW2 イメージのみをサポートしています。

- a) Object Storage Service (OSS) に移動して、QCOW2 イメージを含むバケットを作成し、以下を実行します。

バケット名は、Alibaba Cloud プロジェクト内でグローバルに一意である必要があります。

1. ローカルディレクトリから Alibaba Cloud バケットに QCOW2 イメージをアップロードします。
2. 左側のナビゲーションウィンドウで、**[バケット (Buckets)] > [Management Center Virtual/バケット (management center virtualbucket)] > [アップロード (Upload)]** の順にクリックします。
3. アップロードが正常に完了したら、**[プライベート (Private)]** を ACL として選択し、オブジェクトの詳細に記載されている OSS オブジェクトアドレスをコピーします。
4. バケットからカスタムイメージの OSS オブジェクトアドレスを貼り付けます。
5. **[Linux]** を OS として選択し、**[その他のLinux (Others Linux)]** をバリエーションタイプとして選択します。
6. システムアーキテクチャには **[x86_64]** をシステムアーキテクチャとして選択します。
7. イメージ形式には **[QCOW2]** を選択します。
8. **[BYOL]** をライセンスタイプとして選択します。

- b) 前のステップの準仮想化イメージからインスタンスを作成します。

1. 左側のナビゲーションウィンドウで、**[イメージ (Images)] > [カスタムイメージ (Custom Image)] > [アクション (Actions)] > [インスタンスの作成 (Create Instance)]** の順にクリックします。

ステップ 3 カスタム仮想化イメージからインスタンスを作成します。

- a) **Elasticコンピューティング サービス (Elastic Compute Service)] > [インスタンスの作成 (Create Instance)]** に移動して、以下を選択します。

1. **[課金方式 (Billing Method)]** : 従量制課金 (Pay-As-You-Go)
2. **[地域 (Region)]** : 要件に従って選択。
3. **[インスタンスタイプ (Instance Type)]** : ecs.r6.xlarge

4. [数量 (Quantity)] : 必要に応じて設定。
 5. [イメージ (Image)] : 前の項で作成したカスタム イメージ。
 6. [システムディスク (System Disk)] : 最小値の 250GB (またはデフォルト値)。
- b) さらに続行するには、以下を実行します。
1. [VPC] : Management Center Virtual が導入される VPC。
 2. [Vswitch] : プライマリインターフェイスのサブネット。
 3. [パブリックIPv4アドレスの割り当て (Assign Public IPv4 Address)] : SSH を使用して接続する必要があります (選択されていない場合、Management Center Virtual には、UI から Alibaba Cloud のコンソール接続を介してのみアクセスできます)。
 4. [セキュリティグループ (Security Group)] : 適切なセキュリティグループを選択します。
 5. [インターフェイス (Interfaces)] : プライマリ インターフェイスは、手順2で選択したサブネットに属しています。Management Center Virtual には 1 つのインターフェイスのみ必要です。
- c) 次のセクションに移動して、以下を実行します。
1. [キーペア (Key-Pair)] : キーベースのログインの場合、まだ行われていない場合はキー ペアを生成します。パスワードを使用してインスタンスにアクセスすることもできます。
(注)
既存のキーペアを選択するか、新しいキーペアを作成できます。キーペアは、Alibaba Cloud が保存する公開キーと、ユーザーが保存する秘密キーファイルで構成されます。これらを一緒に使用すると、インスタンスに安全に接続できます。キーペアはインスタンスへの接続に必要な場合があるため、必ず既知の場所に保存してください。
 2. [インスタンス名 (Instance-name)] : 適切なインスタンスの名前。
 3. [Day-0 (ユーザーデータ) (Day-0 (User Data))] : 要件に従って Day-0 構成を指定します (Base64 でのエンコードは選択しないでください)。

Management Center を使用して Management Center Virtual を管理するためのサンプル Day-0 構成 :


```
#FMC
{
  "AdminPassword": "<enter_your_password>",
  "Hostname": "<Hostname-vFMC>"
}
```


(注)
Day-0 構成でユーザーがパスワードを指定しない場合、デフォルトのパスワードは、Alibaba Cloud コンソールまたは CLI に表示される FMCv のインスタンス ID になります。
- d) 利用規約に同意してインスタンスを作成します。

ステップ 4 [確認して起動する (Review and Launch)] をクリックします。

ステップ 5 [起動 (Launch)] をクリックします。

ステップ 6 既存のキー ペアを選択するか、新しいキー ペアを作成します。

ステップ 7 [インスタンスの起動 (Launch Instances)] をクリックします。

ステップ 8 [起動の表示 (View Launch)] をクリックし、プロンプトに従います。

ステップ 9 [インスタンス (Instance)] > [詳細 (More)] > [運用とトラブルシューティング (Operations and Troubleshooting)] > [インスタンスシステムログの取得 (Get Instance System Logs)] に移動します。

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。